

第11回通常総会議案書

日時：令和5年5月30日

場所：JA上伊那フラワーパレス(伊那市)



最優秀作品 伊那東小学校6年 清水 葵衣さん



一般社団法人 伊那法人会

税に強い経営者が 次世代を支える!

会員企業は
70万社超!

法人会キャラクター
けんた君



法人会って、
どんな団体?



4分で
法人会を
知れる!

スペシャルムービー
公開中!

法人会とは?

1. 企業と社会の発展を目指して国に税の提言!
2. 税の知識を経営の力に!
3. 経営者の仲間ができる!



 法人会

詳しくはWEBへ [法人会](#) 

【報告事項】 1. 令和4年度事業報告について

令和4年度事業報告書

1. 総務関係

- (1) 令和4年度事業報告及び決算内容検討
- (2) 令和5年度事業計画（案）及び予算（案）内容検討
- (3) 表彰審査（永年勤続役職員・優良経理担当者・福利厚生制度推進員・会員増強）
- (4) 各種事業内容検討
- (5) 無料相談・融資について

融資申込件数			相談件数	
スーパースピードMAX (八十二銀行)	0件	0円	法律相談	0件
ビジネス パートナー (長野銀行)	0件	0円	労務相談	0件
しんきん法人会ローン (アルプス中央信用金庫)	0件	0円	法務相談	0件
ナイスパスTWO (長野県信用組合)	0件	0円		

2. 組織関係

(1) 会員増強

- 各支部並びに金融機関、福利厚生制度推進会社、税理士会等関係団体のご協力のもと、会員増強を実施した。

支部名	法人数	令和4年3月末		4年度 増強 (入会) 目標	入会 実績	退会	差引	令和5年3月末	
		会員数	加入率					会員数	加入率
辰野	317	169	53.3%	5	4	6	-2	167	52.7%
箕輪	443	207	46.7%	7	2	2	0	207	46.7%
南箕輪	254	115	45.3%	4	3	1	2	117	46.1%
伊那	1,199	639	53.3%	17	10	17	-7	632	52.7%
宮田	139	78	56.1%	2	0	0	0	78	56.1%
駒ヶ根	594	314	52.9%	9	3	10	-7	307	51.7%
飯島	158	81	51.3%	2	1	2	-1	80	50.6%
中川	60	41	68.3%	1	2	2	0	41	68.3%
合計	3,164	1,644	52.0%	47	25	40	-15	1,629	51.5%

- ・目標達成 中川支部 報奨金 20,000 円
- ・努力賞（目標80%達成） 辰野支部 報奨金 5,000 円
- 〃（目標75%達成） 南箕輪支部 報奨金 5,000 円
- ・会員化3社 田中 誠理事・組織委員会副委員長 賞品

(2) 支部組織率等

- 商工会議所・商工会単位8支部設置

(3) 女性部・青年部

女性部	部員 41名	青年部	部員 58名
-----	--------	-----	--------

3. 研修関係

(1) 研修会等の開催

① 新設法人説明会

開催日	会場	参加人数	税務署	事務局
(4月20日)	伊那	2名(2名)	1名	2名
10月25日	伊那	6名(6名)	1名	2名

※()はうち非会員人数

※4/20の説明会は中止し、来場者に資料を配布した。(人数は資料配布数)

② 決算説明会

- 主な内容：・税制改正と消費税インボイス制度について（税務署担当官テーマ）
 ・経営に効く！消費税の有利な制度選択と活用について
 （担当税理士テーマ）

開催日	会場	参加人数	開催日	会場	参加人数
(4月6日)	伊那	11名(1名)	10月3日	伊那	18名(5名)
(4月7日)	駒ヶ根	11名(2名)	10月6日	駒ヶ根	12名(1名)
6月8日	伊那	16名(4名)	12月8日	伊那	11名(3名)
6月9日	駒ヶ根	27名(5名)	12月9日	駒ヶ根	13名(5名)
8月3日	伊那	23名(6名)	2月3日	伊那	40名(13名)
8月5日	駒ヶ根	26名(6名)	2月6日	駒ヶ根	24名(9名)
合計					229名(60名)

※()はうち非会員人数

※4/6、4/7の決算説明会は中止（人数は資料配布数）

③ 税務研修会

開催日	内容（テーマ・講師名）	参加人数
11月11日	年末調整説明会 講師：福島 英明 氏（伊那税務署 上席国税調査官） ほか2名	40名 （6名）
12月13日	インボイス制度研修会 講師：福島 英明 氏（伊那税務署 上席国税調査官）	19名 （0名）

※（ ）はうち非会員人数

(2) インターネットセミナー・DVDレンタル実績

セミナー・オン・デマンド	アクセス回数（一般）	499回
	アクセス回数（会員）	5,627回
	アクセス合計	6,126回
	一般ログイン数	87回
	会員ログイン数	975回
	ログイン合計	1,062回
DVDレンタル		0

4. 税制関係

- (1) 「令和5年度税制改正要望事項」を取りまとめ、県法連を通じて全法連へ提出した。
- (2) 「令和5年度税制改正要望事項」を地区選出国會議員及び管内首長、議会議長に要望を行った。

要望日	支部名	内容（要望先等）
11月19日	（本 会）	宮下衆議院議員
11月22日	宮 田	村長、議長
11月25日	伊 那	市長、議長
11月28日	飯 島	町長、住民税務課長、議長
11月30日	南箕輪	村長、議長
12月2日	辰 野	町長
12月5日	中 川	村長、副村長
12月6日	箕 輪	町長
12月16日	駒ヶ根	市長、議長

5. 社会貢献関係

(1) 「長野県エースドッジボール大会上伊那地区予選会」10月29日(土) 中止

(2) 一般公開講演会

開催期日	講演者及びテーマ	参加人数
5月24日	テーマ「この国の政治・経済の行方」 講師：伊藤 敦夫 氏（政治アナリスト）	117名 (うち一般22名)
11月15日	テーマ「こうして店は潰れた」 ～地域土着スーパー『やまと』の教訓～ 講師：小林 久 氏	35名 (うち一般3名)
合 計		152名 (うち一般25名)

(3) 租税教育活動

① 小学校租税教室及び税の絵はがきコンクール応募数

開催期日	租税教室実施 小学校	参加人数				絵はがき 応募数
		児 童	青年部	女性部	事務局	
5月17日	赤穂東小学校	80名	3名		1名	-
5月27日	伊那北小学校	43名		1名		43
5月30日	新山小学校	11名	2名	1名	1名	10
5月30日	高遠北小学校	8名		1名		8
6月23日	手良小学校	27名	2名	1名	1名	24
6月28日	高遠小学校	34名			1名	32
7月5日	両小野小学校	19名	3名	1名	1名	17
7月8日	東春近小学校	51名		1名		45
7月11日	箕輪南小学校	28名	2名	1名	1名	26
7月12日	長谷小学校	9名	2名	1名	1名	9
7月15日	(南箕輪)南部小学校	22名		1名		21
7月19日	辰野東小学校	42名		1名		38
7月20日	辰野西小学校	68名		1名		56
7月21日	伊那東小学校	100名		1名		54
8月31日	箕輪西小学校	15名		1名		14
9月7日	川島小学校	3名		1名		3
10月24日	中川西小学校	24名	2名	1名	1名	14
11月25日	伊那西小学校	8名	2名	1名	1名	8
12月1日	西春近北小学校	28名	2名	1名		25
12月6日	中川東小学校	24名		1名		13
12月8日	辰野南小学校	22名		1名		22
合 計	21校	666名	延べ20名	延べ19名	延べ9名	482

- ・租税教室実施の全21校には、女性部役員（事務局）が交代で参加し、「税の絵はがきコンクール」への応募の依頼を行った。
- ・青年部員参加の9校は、青年部員が租税教室の講師を務めた（そのほかの12校は市町村職員が講師）。伊那税務署共催

② 高校租税教室

開催期日	内容及び参加者	参加人数
6月30日	租税教室：長野県辰野高等学校 (辰野支部：新村) (関東信越税理士会、伊那税務署 共催)	40名

(4) 税の絵はがきコンクールの開催

- 租税教育活動の一環として、わが国の将来を担う子供たちに税を正しく認識してもらうとともに、図工学習にも貢献するため、上伊那の学校で開催される「租税教室」で学習をした小学校6年生を対象に「税の絵はがきコンクール」を開催した。
 - ・応募小学校：20校 ・応募人数：482名
- 審査会開催：令和5年1月18日 会場：伊那商工会館
- 優秀作品：42点
 - ・最優秀賞：1点 ・伊那税務署長賞：1点 ・会長賞：3点
 - ・女性部長賞：5点 ・青年部長賞：5点 ・上伊那租推協会長賞：10点
 - ・特別賞：17点
- 絵はがきコンクール表彰式

開催期日	受賞内容	小学校	参加人数
2月28日	最優秀賞	伊那東小学校	4名
3月2日	税務署長賞	川島小学校	6名

※最優秀賞の伊那東小学校表彰式の取材依頼を行った。(長野日報)

※上記の学校の他、18校の入賞児童に対し賞状等を贈呈した。

6. 広報関係

(1) 会報「いなほうじん」発行

会報No.	発行日	発行部数	会報No.	発行日	発行部数
第120号	4月1日	2,200部	第122号	10月1日	2,200部
第121号	7月1日	2,200部	第123号	1月1日	2,200部

7. 厚生関係

(1) 会員親睦事業

開催期日	事業名	参加人数
9月28日	会員親睦ゴルフ大会（伊那国際ゴルフクラブ）	53名
(11月18日)	会員親睦ボウリング大会（ミノワボウル）	中止
令和5年 2月10日	会員賀詞交歓会（JAフラワーパレス）	39名

※ボウリング大会は、新型コロナウイルス感染第8波のピークと重なり、中止した。

※賀詞交歓会は、当日の大雪で交通麻痺状態となったため、参加者が少なかった。

(2) 生活習慣病予防健診

開催期日	場所	受診者
11月14日	伊那商工会館 1階大ホール	34名
11月15日	地域交流センターみのわ	24名
11月16日	伊那商工会館 1階大ホール	42名
11月17日	駒ヶ根総合文化センター 小ホール	40名
合計		140名

(3) がん検診（PET・CT検査）

- 長野赤十字病院PET・CT検診 0名
- 伊那中央病院検診

PET-CT	人間ドック・PET-CTセット	脳ドック
10名	2名	1名

・補助金（5,000円）対象者 12件

(4) 福利厚生制度加入実績（令和5年3月31日現在）

合計会員数 1,629社		
大型保障制度 （大同生命）	加入企業数	加入率
	361社	22.2%
がん保険制度 （アフラック）	加入企業数	加入率
	258社	15.8%
医療保険制度 （アフラック）	加入企業数	加入率
	95社	5.8%
個人のための保障制度 （アフラック）	加入企業数	加入率
	32社	2.0%
ビジネスガード （AIG損保）	加入企業数	加入率
	169社	10.4%

8. 女性部・青年部関係

(1) 女性部の活動

内 容	活 動 内 容	開催期日・参加人数	場 所
研修会	①テーマ「お酒あれこれ」 ～お酒に関するよもやま話～ 講師：菅原 博栄 氏（伊那税務署 署長）	6月15日 参加者22名	駒ヶ根市
	②親睦研修会 「木曾・妻籠宿」研修・散策	7月14日 参加者16名	木曾
	③郷土を知る研修会 諏訪を巡る～美術館・ガラスの里等散策	9月26日 参加者11名	諏訪市
県法連	①女性部連絡協議会	6月23日 平林部長出席	長野市
	②女性部合同例	10月21日 参加者 3名	信濃中野
	③女性部連絡協議会	11月 7日 平林部長出席	山ノ内町
	④女性部連絡協議会 特別研修会	令和5年 2月17日 平林部長出席	長野市
局 連	①税に関する絵はがきコンクール選考会（埼玉）	令和5年 2月10日	さいたま市
全法連	①第16回法人会全国女性フォーラム静岡大会 会場に税の絵はがきを伊那より1点展示	4月14～15日 不参加	静岡市
	②「税の絵はがきコンクール」実施	21校、666名 (小学校6年生)	上伊那

(2) 青年部の活動

内 容	活 動 内 容	開催期日・参加人数	場 所
研修会	①テーマ「法人会の福利厚生制度 健康経営等について」 講師：佐々木 和久 氏 (大同生命保険(株) 伊那営業所長)	6月22日 参加者20名	伊那市
	②テーマ「一罰百戒」 ～適正・公平な課税、徴収の実現に向けて～ 講師：井上 忠悦 氏（伊那税務署 署長）	10月26日 参加者25名	駒ヶ根市
県法連	①青年部連絡協議会	6月24日 参加者 3名	長野市
	②青年部連絡協議会	8月26日 知久部長参加	松本市
	③青年部連絡協議会	10月14日 知久部長・山本 副部長参加	諏訪市

	④青年部連絡協議会	令和5年3月8日 参加者 4名	松本市
局連・県連	合同セミナー（長野） ※局連と合同例会同時開催	9月9日 参加者 3名	長野市
全法連	第36回法人会全国青年の集い 沖縄大会	11月24日～25日 不参加	沖縄市

9. 諸会議関係

(1) 通常総会・正副会長会・理事会・監査会・委員会

諸会議名	開催期日	会議内容	参加人数	場所
通常総会	5月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業報告 ・令和4年度事業計画及び収支予算書について ・令和5年度税制改正要望事項について ・令和3年度財務諸表承認の件 	105名	伊那市
正副会長会	6月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業・今後の予定について 	9名	伊那市
	11月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・公用車の廃止及び職員自家用車の業務使用・インボイス制度に対する対応について 	6名	伊那市
理事会	5月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・第10回通常総会日程等について ・第10回通常総会提出議案について 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ①令和3年度事業報告について ②令和4年度事業計画及び収支予算について ③令和5年度税制改正要望事項について 承認事項 <ul style="list-style-type: none"> ①令和3年度財務諸表承認の件 	39名	伊那市
	令和5年 3月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・第11回通常総会について ・減価償却引当資産の取り崩しについて ・令和5年度事業計画(案)承認について ・令和5年度収支予算(案)承認について ・令和6年度税制改正要望事項(案)承認について ・役員選出区分(案)について ・令和4年度会員入会承認について 	43名	伊那市
監査会	4月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業報告並びに決算書等監査 	9名	伊那市
総務委員会	4月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・第10回通常総会の日程及び役割分担 ・第10回通常総会提出事項 ・総会表彰について 	15名	伊那市

	令和5年 2月25日	・第11回通常総会日程について ・理事会提出事項について ・役員、優良経理担当者・福利厚生制度推進表彰について	16名	伊那市
組織委員会	6月29日	・令和4年度委員会事業計画について ・各支部会員加入状況について ・会員加入推進策について	22名	伊那市
	9月15日	・支部長・組織委員・支部事務局合同会議 ・各支部会員加入状況・会員加入推進策等	25名	伊那市
研修委員会	5月24日	・通常総会・講演会準備	8名	伊那市
	7月13日	・令和4年度委員会事業計画について ・決算説明会、今後開催の講演会等について	9名	伊那市
	11月15日	・11/15公開セミナーの運営・役割分担について ・令和5年度記念講演会の講師について	11名	伊那市
広報委員会	5月30日	・会報「いなほうじん121号」の編集	11名	伊那市
	8月24日	・会報「いなほうじん122号」の編集	6名	伊那市
	11月16日	・会報「いなほうじん123号」の編集	5名	伊那市
	令和5年 2月15日	・会報「いなほうじん124号」の編集	8名	伊那市
税制委員会	11月9日	・令和5年度税制改正に関する提言 ・各支部市町村への税制改正要望活動	15名	伊那市
	令和5年 1月30日	(税制研究会) ・令和6年度税制改正要望事項の研究	4名	伊那市
	2月14日	・令和5年度税制改正要望活動について ・各支部税制改正要望活動報告 ・令和6年度税制改正要望事項(案)について	12名	伊那市
厚生委員会	6月10日	・令和4年度委員会事業計画について ・福利厚生制度の推進について ・会員親睦事業の開催について ・生活習慣病予防健診・がん検診について	15名	伊那市
	9月2日	・第23回会員親睦ゴルフ大会小委員会	7名	伊那市
	11月4日	・第18回会員親睦ボウリング大会小委員会 第18回ボウリング大会は中止と決定	6名	伊那市
	28日	・福利厚生制度推進連絡協議会 各種福利厚生制度の内容・推進状況	22名	伊那市
	令和5年 2月1日	・会員賀詞交歓会小委員会	7名	伊那市

(2) その他の会議

開催期日	会 議 内 容	出席者・参加人数	場 所
4月7日	中川支部役員会	3名	中川村
11日	飯島支部役員会	5名	飯島町
14日	会計理事による会計監査	吉澤会計理事	伊那市
27日	税理士先生・税務署との打合せ	4名	伊那市
25日	駒ヶ根支部役員会	20名	駒ヶ根市
25日	飯島支部総会	56名	書面
25日	南箕輪支部役員会・監査会	10名	南箕輪村
28日	青年部役員会	13名	伊那市
5月11日	中川支部総会	25名	中川村
12日	箕輪支部総会・役員会	22名	箕輪町
16日	辰野支部総会	10名	書面
17日	南箕輪支部総会	22名	南箕輪村
17日	宮田支部役員会・研修会・総会	17名	宮田村
18日	女性部会計監査・正副部長監事会	10名	伊那市
18日	伊那支部総会・税務研修会	24名	伊那市
23日	駒ヶ根支部役員会・総会・研修会	26名	駒ヶ根市
24日	女性部正副部長会（第10回通常総会準備）	6名	伊那市
6月1日	青年部会計監査	5名	伊那市
15日	女性部総会	23名	駒ヶ根市
22日	青年部総会	24名	伊那市
24日	会計理事による会計監査	福澤会計理事	伊那市
29日	中川支部税務研修会及び会員交流会	15名	中川村
7月14日	女性部親睦研修旅行（木曽）	17名	南木曽町
8月26日	会計理事による会計監査	吉澤会計理事	伊那市
9月12日	租税教育担当者研修会（青年部）	5名	伊那市
22日	青年部現・元部長会	6名	伊那市
26日	女性部「郷土を知る」研修会	11名	諏訪市
10月5日	箕輪支部正副支部長会	4名	箕輪町
13日	辰野支部三役会・理事会	10名	辰野町
19日	箕輪支部役員会	13名	箕輪町
20日	会計理事による会計監査	福澤会計理事	伊那市
26日	青年部役員会・部員研修会・懇親会	25名	駒ヶ根市
11月14日	辰野支部「税を考える週間」街頭広報	8名	辰野町
16日	駒ヶ根支部役員会	15名	駒ヶ根市
16日	駒ヶ根市部「税を考える週間」街頭広報	1名	駒ヶ根市

24日	伊那支部組織委員会	6名	伊那市
28日	辰野支部税務研修会	42名	辰野町
28日	税務署との懇談会	9名	伊那市
29日	飯島支部・中川支部合同研修会	24名	飯島町
30日	伊那支部理事会	20名	伊那市
12月6日	宮田支部役員会	9名	飯島町
7日	南箕輪支部役員会	8名	南箕輪村
22日	会計理事による会計監査	吉澤会計理事	伊那市
令和5年 1月18日	女性部「税に関する絵はがき」審査会・正副 部長会	13名	伊那市
18日	箕輪支部「新年を語る会」講演会	井上専務	箕輪町
27日	伊那支部高遠・長谷地区役員会	7名	伊那市
2月13日	飯島支部役員会及び役員選考委員会	9名	飯島町
15日	箕輪支部正副支部長会	4名	箕輪町
22日	会計理事による会計監査	福澤会計理事	伊那市
22日	青年部役員会	18名	伊那市
24日	南箕輪支部役員会	10名	南箕輪村
3月3日	支部事務局長会議	9名	伊那市
7日	女性部役員会	18名	伊那市
13日	宮田支部研修会	16名	宮田村
14日	辰野支部三役会・理事会	8名	辰野町
14日	伊那支部正副部長会	4名	伊那市
22日	青年部役員会	16名	伊那市
30日	中川支部役員会	7名	中川村
31日	女性部正副部長会	8名	伊那市

※辰野支部、飯島支部の総会は中止とし、書面決議にて

(3) 関係機関等の会議

開催期日	会議内容	出席者・参加人数	場所
4月6日	県連「総務委員会」 Webにて参加	塚越委員長	松本市
7日	県連「組織委員会」	増澤委員長	松本市
5月17日	県連「広報委員会」 Webにて参加	馬淵委員長	松本市
18日	上伊那租税教育推進連絡協議会総会	荒木会長 井上専務	伊那市
19日	県連「研修委員会」	滝澤委員長	松本市
26日	税務署管内納税関係団体連絡協議会 総会	3名	伊那市
31日	県連「税制委員会」	松澤委員長	松本市

6月14日	県連「総会」	9名	松本市
14日	関東税理士会伊那支部定期総会	欠席	駒ヶ根市
23日	県連「女性部連絡協議会」	平林部長	
7月7日	全法連「実地調査」	6名	伊那市
8月23日	局連「総会」	荒木会長	埼玉県
25日	県連「組織委員会」	増澤委員長	山ノ内町
26日	県連「青年部連絡協議会」	知久部長	松本市
9月6日	県連「厚生委員会」	上田委員長	松本市
9日	青年部 局連・県連「合同セミナー」	3名	長野市
12日	租税教育担当者研修会	5名	伊那市
16日	県連「事務局長会議」	井上専務	松本市
26日	税の作文審査会	井上専務	伊那市
10月13日	全法連「全国大会」	不参加	千葉県
18日	県連「広報委員会」	欠席	下条村
21日	県連「女性部合同例会」	3名	信濃中野
27日	税務署管内納税関係団体連絡協議会正副会長会	荒木会長 井上専務	伊那市
11月8日	県連「税制委員会」	松澤委員長	長野市
24日	県連「研修委員会」	滝澤委員長	松本市
12月1日	管内事務局担当者研修会	井上専務	Web
15日	県連「事務局長会議」	井上専務	松本市
26日	県連「正副会長会」	荒木会長 井上専務	松本市
令和5年 1月17日	県連「総務委員会」	井上専務 (代理出席)	松本市
2月7日	県連「理事会」	4名	長野市
14日	全法連「税制セミナー」	不参加	東京都
3月2日	県連「組織委員会」	Webにて参加	増澤委員長 上田市
8日	県連「青年部連絡協議会」	4名	松本市
14日	県連「事務局長会議」	井上専務	松本市
15日	県連「厚生委員会」	上田委員長	長野市
17日	局連「女性部連絡協議会・合同セミナー」	平林部長 唐澤副部長	水戸市

【報告事項】 2. 令和5年度事業計画及び収支予算書について

令和5年度事業計画

I. 事業活動基本方針

令和5年度における事業活動に当たっては、法人会は税のオピニオンリーダーとして企業の発展と地域振興に貢献する経営者の団体であることを踏まえ、会員にとって魅力ある法人会を目指し、委員会・部会・支部の事業活動の充実を図り、地域社会貢献活動等公益事業の推進に努める。

【重点事項】

- (1) 納税意識の高揚と提言・要望活動
 - ① 健全な納税者団体として、納税意識の高揚に努め、税制に関する研修事業の実施
 - ② 電子申告納税制度（e-Tax）等の手続きのデジタル化への協力
 - ③ 企業経営の健全化に資するため、税制に関する提言・要望活動の実施
- (2) 会員サービス・社会貢献活動等事業の充実
 - ① 会員サービス向上と事業改善及び地域社会貢献活動の強化
 - ② 地域社会の発展に資するため、租税教育活動など社会貢献事業の推進
- (3) 組織の拡充
 - ① 会員増強により法人会の組織基盤を強化し、事業活動の活性化を図る。
 - ② 会の運営体制の整備と各支部組織との連携強化を図る。
- (4) 財政基盤の確立
 - ① 会員の福利厚生制度に資する各種保障制度の普及拡大を図るとともに財政基盤を強化
 - ② 財源の有効活用を図るとともに事務の効率化を図る。
- (5) 広報活動の充実
 - ① 広報誌「いなほうじん」の発行及びホームページによる広報活動の実施

II. 事業計画

1. 研修事業

- (1) 「決算説明会」2会場年6回延べ12回開催（4月・6月・8月・10月・12月・2月）、「新設法人説明会」年2回開催（4月・10月）、「年末調整説明会（法人会主催）」（11月）の開催
- (2) 適正・公平な申告納税制度の推進と企業経営の健全化を支援するため、税務当局・税理士会等の協力を得て各種研修会・講演会等の開催
- (3) 研修会参加者を増やすため、税務研修会受講シール制度の推進
- (4) 研修用DVDレンタルサービス、インターネットセミナーの利用拡大
- (5) その他研修に関する事業

2. 税の提言事業

- (1) 税務行政全般に対する意見要望の具申に努める。
- (2) 全法連、県法連と連携し地方自治体への意見要望の実施
- (3) 全法連の「法人会全国大会群馬大会」(10月)・「税制セミナー」(2月)への参加
- (4) 全法連の「全国女性フォーラム愛媛大会」(4月)・「全国青年の集い山形大会」(11月)への参加
- (5) 税制改正要望に企業経営者の声を反映するため意見の集約及び提言の実施
- (6) 税制委員を中心とした「税制研究会」の開催
- (7) その他税の提言に関する事業

3. 税の広報事業

- (1) 会報「いなほうじん」の企画・編集・発行(4月・7月・10月・1月)及び会員企業への配布と地元金融機関等の協力による一般への広報の実施
- (2) 全法連機関紙「ほうじん」(年4回)の会員企業への配布
- (3) 伊那法人会ホームページによる情報提供
- (4) 電子申告納税システム「e-Tax」等の手続きのデジタル化を推進するためのPRの実施
- (5) 会員並びに一般に対する「税を考える週間」広報の実施
- (6) 「税を考える週間」(11月)に一般公開セミナーの開催及び啓発活動への参加・協力
- (7) 全法連が実施するポスターの掲示等「税に関する啓発活動」への協力
- (8) その他広報に関する事業

4. 租税教育事業

- (1) 次代を担う子供たちに税を正しく理解・認識してもらうため租税教育事業の推進
- (2) 小学生の租税教室用のテキスト(小冊子)を作成し配布
- (3) 女性部による小学6年生を対象とした税に関する「絵はがきコンクール」の実施
- (4) 青年部・女性部による租税教育活動(租税教室・書道審査・作文審査)への参加・協力
- (5) 伊那税務署管内納税関係団体連絡協議会が実施する事業への参加・協力
- (6) 上伊那租税教育推進連絡協議会が実施する事業への参加・協力
- (7) その他租税教育に関する事業

5. 社会貢献事業

- (1) 結婚支援事業「ながの結婚支援センター事業」の利用PRの実施
- (2) 子供たちに笑顔を贈ろう実行委員会に協力し、県内21カ所の児童福祉施設・乳児院に絵本を寄贈(3月)
- (3) 春の高校伊那駅伝大会2024に出場参加する学校の応援協力(3月)
- (4) 地域社会の健全な発展に資するため、社会貢献事業を積極的に推進する。
- (5) その他社会貢献に関する事業

6. 組織拡充事業

- (1) 会員増強の実施
 - ① 法人会の組織・基盤強化に資するため、会員増強運動(10~12月)の実施
 - ② 税務当局・関係団体・福利厚生制度推進会社の協力を得ながら会員増強を推進する。

- ③ 新設法人に対し従来以上に積極的に加入勧奨の実施
 - ④ 各支部役員と事務局連携により会員脱退の軽減を図り、会員の減少に歯止めを掛ける。
- (2) 法人会組織の体制強化
- ① 会の運営を担う役員役割を明確にし、連携を強化することにより組織の充実を図る。
 - ② 各支部役員協力を得て、青年部・女性部の部員拡大を図り各部の充実育成を図る。
 - ③ 会員に密着した組織とするため、本部と支部の連携を密にし、運営体制の強化を図る。

7. 会員交流・経営支援事業

- (1) 支部及び部会の「税制・経営の研修会」(年2回)の実施
- (2) 法律・労務・法務に関する無料経営相談の実施
- (3) 金融機関と連携し、法人会融資制度のPRと利用促進
- (4) 優良経理担当者表彰制度の継続実施
- (5) 会員の交流事業の実施
 - ① 「ゴルフ大会」(9月)
 - ② 「ボウリング大会」(11月)
 - ③ 「賀詞交歓会」(2月)等交流事業の実施
- (6) 企業経営の健全化に資するため「公開講演会・経営セミナー」の実施
- (7) 優良図書・小冊子・各種研修資料の斡旋及び提供
- (8) その他会員交流・経営支援に関する事業

8. 厚生制度推進事業

- (1) 経営者・従業員の健康管理を図るため「生活習慣病予防健診」の実施(11月・3会場)
- (2) 「がん検診(PET/CT)」及び脳ドック(通年)の受診促進
 - ① 長野赤十字病院PET/CT検診の会員特別料金での受診と経営者大型総合保障制度加入者に対する補助
 - ② 伊那中央病院PET/CT検診(人間ドックセット含む)の会員特別料金での受診と補助
 - ③ 伊那中央病院脳ドックの会員特別料金での受診
- (3) 会員企業の各種厚生制度の充実及び推進強化
 - ① 全法連が行う厚生制度推進事業の促進
 - ② 経営者大型総合保障制度の加入推進(大同生命・AIG)
 - ③ ビジネスガードの加入推進(AIG・大同生命)
 - ④ がん・医療保険制度の加入推進“がん保険制度40周年”(AFLAC・大同生命)
 - ⑤ 法人会レンタカーサービス割引制度
- (4) その他会員企業の福利厚生に関する事業

9. その他の事業

- (1) 関係機関、団体等と連携協力し、法人会活動の充実と発展を図る。
- (2) 公益法人全国法人会総連合・一般社団法人長野県法人会連合会への参加協力
- (3) 会の運営に必要な会議の開催並びに運営(通常総会、正副会長会、理事会、委員会〈総務・組織・厚生・広報・研修・税制〉、部会〈青年部・女性部〉、各支部事務局会議、関係機関等の会議、その他必要な会議)
- (4) その他本会の目的を達成するために必要な事業

令和5年度収支予算書

(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	0	0	0	
基本財産受取利息	0	0	0	
② 特定資産運用益	3,000	3,000	0	
特定資産受取利息	3,000	3,000	0	定期預金利息
③ 受取会費	10,755,000	11,055,000	△ 300,000	
正会員受取会費	10,650,000	10,950,000	△ 300,000	
賛助会員受取会費	105,000	105,000	0	
④ 事業収益	800,000	550,000	250,000	
会員親睦事業収益	800,000	550,000	250,000	参加費、協賛金
⑤ 受取補助金等	10,173,230	10,243,090	△ 69,860	
受取全法連助成金振替額	9,863,600	9,932,600	△ 69,000	助成金A
受取県連補助金	259,630	260,490	△ 860	助成金B
ガバナンス補助金	50,000	50,000	0	
⑥ 受取負担金	300,000	300,000	0	
青年・女性部会受取負担金	300,000	300,000	0	
⑦ 雑収益	361,000	361,000	0	
受取利息	1,000	1,000	0	普通預金利息
雑収益	360,000	360,000	0	
【 経常収益計 】	22,392,230	22,512,090	△ 119,860	
(2) 経常費用				
① 事業費	20,973,435	21,543,705	△ 570,270	
(研修相談事業)				
(研修相談事業)	342,000	342,000	0	決算説明会、新設法人説明会
諸謝金	270,000	270,000	0	決算説明会講師謝金
会場費	22,000	22,000	0	
会議費	50,000	50,000	0	研修委員会
(租税教育事業)	600,000	600,000	0	租税教室、税務教材費用
消耗品費	150,000	150,000	0	税の絵はがきコンクール記念品
印刷製本費	220,000	220,000	0	税の下敷き・絵はがき・上伊那版テキスト印刷作成
支払負担金	220,000	220,000	0	上伊那租推協・納団協負担金
会議費	10,000	10,000	0	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
(税 提 言 事 業)	564,000	564,000	0	税制度改正要望に関する事項
旅 費 交 通 費	500,000	500,000	0	全国大会等、税制セミナーほか
通 信 運 搬 費	3,000	3,000	0	
会 場 費	1,000	1,000	0	
会 議 費	60,000	60,000	0	税制委員会、税制研究会
(税 の 広 報 事 業)	1,790,000	2,090,000	△ 300,000	「いなほうじん」発行、税務情報発信
通 信 運 搬 費	1,000,000	1,000,000	0	会報メール便
消 耗 品 費	30,000	30,000	0	
印 刷 製 本 費	510,000	510,000	0	「いなほうじん」印刷
委 託 費	200,000	500,000	△ 300,000	「いなほうじん」デザイン・編集、HP更新
会 議 費	50,000	50,000	0	広報委員会
(社 会 貢 献 事 業)	975,000	975,000	0	記念講演会、伊那駅伝、絵本寄付
諸 謝 金	350,000	350,000	0	総会記念講演会講師謝金
旅 費 交 通 費	55,000	55,000	0	
消 耗 品 費	50,000	50,000	0	
広 告 宣 伝 費	90,000	90,000	0	春の高校駅伝PR支援
印 刷 製 本 費	100,000	100,000	0	チラシ印刷
支 払 負 担 金	250,000	250,000	0	子供たちに笑顔を贈ろう事業(絵本)
会 場 費	30,000	30,000	0	
会 議 費	30,000	30,000	0	総務委員会、青年部、女性部
雑 費	20,000	20,000	0	
(経 営 支 援 事 業)	420,000	520,000	△ 100,000	一般公開セミナー、税務研修会
諸 謝 金	250,000	250,000	0	講師謝金
旅 費 交 通 費	30,000	30,000	0	
消 耗 品 費	10,000	10,000	0	看板、垂れ幕
広 告 宣 伝 費	50,000	150,000	△ 100,000	講演会広報
印 刷 製 本 費	60,000	60,000	0	チラシ印刷
会 場 費	10,000	10,000	0	
会 議 費	10,000	10,000	0	研修委員会
(会 員 増 強 事 業)	100,000	100,000	0	会員増強、加入勧奨
会 議 費	40,000	40,000	0	組織委員会
雑 費	60,000	60,000	0	PRグッズ、報奨金
(会 員 支 援 事 業)	4,955,730	5,045,839	△ 90,109	会員交流、支部・青年部・女性部活動事業費
支 払 補 助 金	3,000,000	3,000,000	0	各支部・青年部・女性部活動事業費
諸 謝 金	100,000	100,000	0	経営相談室
旅 費 交 通 費	30,000	30,000	0	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
消 耗 品 費	280,000	280,000	0	会員交流の賞品代
印 刷 製 本 費	200,000	400,000	△ 200,000	会員交流会・青女部・相談室チラシ印刷
委 託 費	50,000	50,000	0	インターネットセミナー
会 場 費	150,000	150,000	0	ボウリング大会ゲーム代
会 議 費	1,000,000	890,000	110,000	会員交流事業
雑 費	145,730	145,839	△ 109	生活習慣病・PET検診補助
(事業費共通費用)	11,226,705	11,306,866	△ 80,161	
役 員 報 酬	4,272,840	4,382,400	△ 109,560	
給 料 手 当	2,225,894	2,191,200	34,694	
退 職 給 付 費 用	427,741	0	427,741	
福 利 厚 生 費	958,650	1,004,300	△ 45,650	法定福利費他
旅 費 交 通 費	273,900	456,500	△ 182,600	県連総会、事務局セミナー、全国大会
通 信 運 搬 費	821,700	456,500	365,200	電話料、ネット通信料、郵送料他
減 価 償 却 費	0	337,354	△ 337,354	公用車減価償却
リ ー ス 料	228,250	237,380	△ 9,130	コピー機・パソコンリース料
消耗什器備品費	45,650	91,300	△ 45,650	事務局消耗什器備品費
消 耗 品 費	45,650	45,650	0	事務局消耗品費
修 繕 費	9,130	9,130	0	
印 刷 製 本 費	273,900	273,900	0	封筒、コピー印刷他
燃 料 費	0	45,650	△ 45,650	公用車ガソリン代
光 熱 水 料 費	36,520	36,520	0	電気・灯油料金
賃 借 料	465,630	465,630	0	事務所家賃
事 務 所 管 理 費	465,630	465,630	0	事務所共益費、清掃代
支 払 負 担 金	118,690	118,690	0	県連会費、その他会費
諸 会 費	0	0	0	
委 託 費	273,900	273,900	0	システム保守・セキュリティ対策他
租 税 公 課	0	9,860	△ 9,860	軽自動車税
表 彰 費	45,650	136,950	△ 91,300	永年勤続役員、優良経理、福利厚生制度
支 払 保 険 料	0	49,302	△ 49,302	公用車自動車保険
会 場 費	9,130	9,130	0	
支 払 手 数 料	136,950	73,040	63,910	口座振替手数料他
新 聞 図 書 費	45,650	45,650	0	
雑 費	45,650	91,300	△ 45,650	
② 管 理 費	1,969,795	1,977,435	△ 7,640	
役 員 報 酬	407,160	417,600	△ 10,440	
給 料 手 当	212,106	208,800	3,306	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
退職給付費用	40,759	0	40,759	
福利厚生費	91,350	95,700	△ 4,350	
旅費交通費	26,100	43,500	△ 17,400	
通信運搬費	78,300	43,500	34,800	
減価償却費	0	32,147	△ 32,147	
リース料	21,750	22,620	△ 870	
消耗什器備品費	4,350	8,700	△ 4,350	
消耗品費	4,350	4,350	0	
修繕費	870	870	0	
印刷製本費	26,100	26,100	0	
燃料費	0	4,350	△ 4,350	
光熱水料費	3,480	3,480	0	
賃借料	44,370	44,370	0	
事務所管理費	44,370	44,370	0	
支払負担金	11,310	11,310	0	
諸会費	0	0	0	
委託費	26,100	26,100	0	
租税公課	0	940	△ 940	
表彰費	4,350	13,050	△ 8,700	
支払保険料	0	4,698	△ 4,698	
会場費	870	870	0	
支払手数料	13,050	6,960	6,090	
新聞図書費	4,350	4,350	0	
雑費	4,350	8,700	△ 4,350	
渉外慶弔費	250,000	250,000	0	
会議費	650,000	650,000	0	総会、理事会、役員会、その他諸会議
【 経 常 費 用 計 】	22,943,230	23,521,140	△ 577,910	
【評価損益等調整前当期経常増減額】	△ 551,000	△ 1,009,050	458,050	
【 評 価 損 益 等 計 】	0	0	0	
【 当 期 経 常 増 減 額 】	△ 551,000	△ 1,009,050	458,050	
2 経 常 外 増 減 の 部				
(1) 経 常 外 収 益				
【 経 常 外 収 益 計 】	0	0	0	
(2) 経 常 外 費 用				
【 経 常 外 費 用 計 】	0	0	0	
【 当 期 経 常 外 増 減 額 】	0	0	0	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
【税引前当期一般正味財産増減額】	△ 551,000	△ 1,009,050	458,050	
【法人税及び住民税・事業税】				
【当期一般正味財産増減額】	△ 551,000	△ 1,009,050	458,050	
【一般正味財産期首残高】	34,756,147	35,765,197	△ 1,009,050	※前年度予算額欄は3年度決算期末残高を記載
【一般正味財産期末残高】	34,205,147	34,756,147	△ 551,000	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
1 受取補助金等	9,863,600	9,932,600	△ 69,000	
受取全法連助成金	9,863,600	9,932,600	△ 69,000	
2 一般正味財産への振替額	9,863,600	9,932,600	△ 69,000	
一般正味財産への振替額	9,863,600	9,932,600	△ 69,000	
【当期指定正味財産増減額】	—	—	—	
【指定正味財産期首残高】	—	—	—	
【指定正味財産期末残高】	—	—	—	
Ⅲ 正味財産期末残高	34,205,147	34,756,147	△ 551,000	

* 特定資産の増減

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特 定 資 産				
事業推進積立資産	5,500,000	0	0	5,500,000
災害積立資産	6,600,000	0	0	6,600,000
社会貢献活動引当資産	3,000,000	0	0	3,000,000
女・青部会周年行事引当資産	1,400,000	0	0	1,400,000
周年行事引当資産	2,300,080	0	0	2,300,080
減価償却引当資産	0	0	0	0
退職給付引当資産	843,167	468,500	0	1,311,667
合 計	19,643,247	468,500	0	20,111,747

【報告事項】 3. 令和6年度税制改正要望事項について

令和6年度 税制改正要望事項

令和5年5月30日
一般社団法人 伊那法人会

[背 景]

政府は、「成長と分配の好循環」を実現するため「新しい資本主義」を掲げ、「物価高・円安への対応」、「構造的な賃上げ」、「成長のための投資と改革」の三つを重点分野に掲げ、さらに「防衛力の抜本強化」と「異次元の少子化対策」を最優先事項として政策を進めている。

一方、国債発行残高が1,000兆円を突破するなど、我が国の財政は先進国の中で突出して悪化しており、将来世代に負担を先送りしないためにも、財政健全化に向けた具体的な方策を示す必要がある。

コロナ禍が始まって3年が経過し、「ウイズコロナ」という共生段階に入った。しかし、地域経済の担い手である中小企業にはコロナ禍の影響が依然残り、さらにロシアのウクライナ侵攻や円安などを背景にしたエネルギーや原材料価格の上昇などにより経営環境は一段と厳しさを増している。

政府や地方自治体には中小企業が持てる能力を十分に発揮できる税制上の支援など、税財政や金融面からの実効性ある対策が求められる。

これらを踏まえて、伊那法人会は令和6年度税制改正に向けて次のとおり要望する。

1. 法人税制

(1) 税率の引き下げ

内外企業の海外流失に歯止めをかけるため、さらに国際競争力を高めるためにも、一層の税率引き下げを実施するよう求める。

(2) 減価償却制度の改善

早期償却の費用化を進めるため、償却率の引き上げと耐用年数の短縮を求める。

(3) 特別償却制度、準備金制度の改正

特別償却制度、準備金制度の縮減・廃止については、本来の制度の意義による見直しを求める。

(4) 交際費課税の改善

法人の支出した交際費は原則として損金不算入とされているが、中小法人には特例として一定額(資本金1億円以下の法人は年800万円まで損金算入可能)が認められている。

しかし、この課税基準は事業規模にかかわらず適用されるべきものであり、また適用を恒久化すべきである。

(5) 株式配当に関する二重課税の排除

株式配当については、支払い段階で法人税が課税され、受け取り段階で法人にまた法人税を課し、個人には所得税を課税する二重課税方式となっている。株式配当控除等で一部調整はされているが、株主の経営への参加を促されている現状において、二重課税は廃止すべき。

(6) 役員給与の原則損金算入

現行制度では、役員給与が損金に算入されるためには、定期同額であることとしつつも、年度中に金額改定を行った場合、定期同額に準ずるものとしている場合もあり、取扱いが不明確である。会社の経営状況が大きく変化する実情において、役員給与は変化して当然であり、理由を明確にした上での改定も含めて全て原則損金算入を認めるべき。

(7) 退職給与引当金の復活

退職金支給が規定により決められている場合は、債務として確定しているものであることから、制度を復活させるべき。

2. 資産課税制

(1) 住宅取得等資金制度の簡素化および控除率の引き上げ

借入等の住宅ローンを利用し取得した場合、「住宅取得控除」「住宅ローン控除」制度の適用を受けられるが、可処分所得額の減少、建築・土木業界の活性化を図るため、制度の簡素化および控除率の引き上げにより住宅の促進を図る必要がある。

(2) 事業承継制度の見直し

中小企業の円滑な事業承継のため「非上場株式に係る相続税の納税猶予制度」が導入されている。前回までの税制改正で拡充されてきたが、一層の税制緩和を求める。

3. 消費税制

(1) 消費税の滞納防止策の強化

本来消費税は消費者からの預り金であり、運用資金に活用すべきものではない。インボイス制度が開始され納税者が増加することが見込まれるため、現在の納付制度だけでは滞納を防止できないことも予想される。よって、自主的な納付手続きについて、制度・執行面で改善を図ることが必要である。

(2) 消費税の用途と事務負担軽減

事業者の事務軽減化を図りながら、目的どおりの使い方を希望する。
なお、行政改革の徹底、歳入歳出の見直しが前提である。

(3) 消費税の増税

消費税の増税は、経済社会環境の影響を考慮し当面の見送りを求める。

4. 間接税制

(1) 印紙税の廃止

全体的な税制見直しの中で廃止の方向で検討を求める。

5. 地方税制

(1) 賦課徴収の一元化

行財政の効率化及び簡素化のため、法人事業税等の国税と課税対象を同じくするものについては賦課徴収の一元化を図ること。

(2) 法人市町村民税の標準税率の適用

市町村民税の法人税割は標準税率または制限税率となっているが、引き続き標準税率の適用を求める。

(3) 固定資産税の見直し

償却資産に係わる固定資産税の中の少額減価償却資産は国税と同じ扱いをすること。
また、5%の残存価額も国税に合わせて1円とすること。

6. 所得税制

(1) 扶養控除の総体見直し

扶養控除は、児童手当の創設及び高校の実質無償化に伴い扶養控除の範囲の見直しが行われたが、税負担の公平化を推進するためには、児童手当・扶養控除の総体の見地から所得に応じた税制に移行していくべき。

(2) 児童手当基準の見直し

少子化対策は子育て支援システムとして機能させることが必要であり、なお一層の公平感のある手当制度にすべき。

(3) 生命保険料等控除額引き上げ

平成24年分以後から改組により各保険料控除合計適用限度額が10万円から12万円に引き上げ（一般生命保険料・介護保険料・個人年金保険料）となったが、損害保険料（地震等災害）等も含め控除限度額を上げるべき。

(4) 高齢者控除額の引き上げ

社会保障制度改革は、年金所得額水準から医療費負担を考慮した控除額の引き上げが必要。また、所得制限を設けた65歳以上の高齢勤労者控除の創設。老人控除対象配偶者控除額（現在48万円）を引き上げるべき。

(5) 給与所得者の非課税限度額の引き上げ

経済の低迷によりますます正規社員率は向上せず、パートタイマー、臨時雇用が増加傾向にあり、労働環境の整備、個人世帯の負担軽減、個人消費の拡大面からも、現在の給与所得控除額を引き上げることが必要である。

(6) マイナンバー制度の運用

税負担の公平と納税の義務を果たすためには必要な制度であり、プライバシー保護に十分に配慮し運用することが必要である。

(7) 揮発油税等の暫定税率の軽減

10年間の処置として実施されていた暫定税率約25%は、新たな租税処置として「特別税率」に切り替えられ、ガソリン価格は高止めとなっている。（中東の情勢により変化があり）

長野県は車なくして生活できず生活費圧迫の要因にもなっている。個人消費の活性化・流通業界の活性化のためにも税率を軽減すべき。

7. 相続税・贈与税関係

(1) 相続税の課税強化は行うべきではない。

国際的に見ても、わが国の相続税の租税負担率は主要各国とほぼ同一水準にあり、その課税強化は容認し得ない。相続税の基礎控除引き上げ、税率の引き下げを行ってほしい。

(2) 贈与税は経済の活性化に資するよう見直すべき

① 贈与税の基礎控除の見直し

個人的資産の世代間移転を促進する観点から、基礎控除の見直しなど贈与税のあり

方まで踏み込んだ見直しが必要である。

② 相続時精算課税制度の拡充

資産の世代間移転とその有効性による経済の活性化に加え、事業承継にも資する観点から、制度のさらなる拡充を行うよう求める。

8. その他

(1) 令和6年度をめぐりに「森林環境税」を導入することとされているが、経済状況を考慮して、将来の検討とし実施時期の延長をお願いしたい。

(2) 租税特別措置の簡素化

法人税関係等の租税措置が多岐にわたり細かく複雑なものになっているため、わかりやすく整理改善を図ること。

令和4年度貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	14,355,114	11,968,426	2,386,688
支部活動費前払金	2,832,408	2,730,546	101,862
青年・女性部会活動費前払金	2,188,749	1,753,653	435,096
リサイクル預託金	8,400	8,400	0
【流動資産合計】	19,384,671	16,461,025	2,923,646
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	0	0	0
【基本財産合計】	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	843,167	776,751	66,416
事業推進積立資産	5,500,000	5,500,000	0
減価償却引当資産	0	3,360,051	△ 3,360,051
災害積立資産	6,600,000	3,000,000	3,600,000
社会貢献活動引当資産	3,000,000	3,000,000	0
周年行事引当資産	2,300,080	2,300,080	0
女性部・青年部周年行事引当資産	1,400,000	1,400,000	0
【特定資産合計】	19,643,247	19,336,882	306,365
(3) その他固定資産			
車両運搬具	0	735,000	△ 735,000
什器備品	1	1	0
電話加入権	72,800	72,800	0
【その他固定資産合計】	72,801	807,801	△ 735,000
【固定資産合計】	19,716,048	20,144,683	△ 428,635
【資産合計】	39,100,719	36,605,708	2,495,011
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	80,570	63,760	16,810
【流動負債合計】	80,570	63,760	16,810
2 固定負債			
退職給付引当金	843,167	776,751	66,416
【固定負債合計】	843,167	776,751	66,416
【負債合計】	923,737	840,511	83,226

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
Ⅲ 正味財産の部			
1 基金			
【 基 金 合 計 】	0	0	0
2 指定正味財産			
【 指 定 正 味 財 産 合 計 】	0	0	0
3 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	38,176,982	35,765,197	2,411,785
【 一 般 正 味 財 産 合 計 】	38,176,982	35,765,197	2,411,785
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	18,800,080	18,560,131	239,949
【 正 味 財 産 合 計 】	38,176,982	35,765,197	2,411,785
【負債及び正味財産合計】	39,100,719	36,605,708	2,495,011

令和4年度正味財産増減計算書

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	0	0	0	
基本財産受取利息	0	0	0	
② 特定資産運用益	287	1,236	△ 949	
特定資産受取利息	287	1,236	△ 949	
③ 受取会費	10,874,710	11,058,500	△ 183,790	会員15社減
正会員受取会費	10,789,710	10,966,000	△ 176,290	
賛助会員受取会費	85,000	92,500	△ 7,500	
④ 事業収益	343,500	379,000	△ 35,500	
会員親睦事業収益	343,500	379,000	△ 35,500	
⑤ 受取補助金等	10,557,890	10,325,840	232,050	
受取県連補助金	541,290	512,540	28,750	
受取全法連助成金	50,000	50,000	0	
受取全法連助成金振替額	9,932,600	9,717,300	215,300	厚生制度保険料収入増
受取全法連補助金	34,000	46,000	△ 12,000	
⑥ 受取負担金	292,000	296,000	△ 4,000	
青年・女性部会受取負担金	292,000	296,000	△ 4,000	
⑦ 雑収益	515,305	246,413	268,892	
受取利息	125	113	12	
雑収益	515,180	246,300	268,880	厚生制度目標達成報奨金
【経常収益計】	22,583,692	22,306,989	276,703	
(2) 経常費用				
① 事業費	18,411,818	17,760,072	651,746	
役員報酬	4,382,400	3,652,000	730,400	専務理事選任による
給料手当	2,281,429	2,796,817	△ 515,388	〃
退職給付費用	60,638	0	60,638	
福利厚生費	968,415	1,045,037	△ 76,622	
会議費	572,890	219,206	353,684	賀詞交歓会3年ぶり開催
旅費交通費	240,924	113,710	127,214	県連総会交通費等増
通信運搬費	1,555,805	1,772,937	△ 217,132	
減価償却費	0	335,528	△ 335,528	公用車売却
消耗什器備品費	0	218,138	△ 218,138	
消耗品費	865,728	797,392	68,336	
修繕費	2,009	39,277	△ 37,268	
印刷製本費	1,595,462	1,663,374	△ 67,912	

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
燃 料 費	20,160	26,294	△ 6,134	
光 熱 水 料 費	61,402	48,648	12,754	
賃 借 料	482,064	482,064	0	
保 険 料	83,996	71,379	12,617	
諸 謝 金	726,133	441,930	284,203	記念講演会 3年ぶり開催
租 税 公 課	4,565	10,910	△ 6,345	
支 払 負 担 金	439,403	424,147	15,256	
支 払 補 助 金	2,537,642	1,896,849	640,793	支部・青年・女性部前払金増
委 託 費	407,974	416,420	△ 8,446	
会 場 費	0	52,800	△ 52,800	ボウリング大会中止
広 告 宣 伝 費	71,500	88,000	△ 16,500	
新 聞 図 書 費	34,959	40,591	△ 5,632	
表 彰 費	0	29,216	△ 29,216	
リ ー ス 料	227,184	227,184	0	
事 務 所 管 理 費	474,030	474,030	0	
支 払 手 数 料	38,565	150,009	△ 111,444	
雑 費	276,541	226,185	50,356	
② 管 理 費	1,675,089	1,584,637	90,452	
役 員 報 酬	417,600	348,000	69,600	
給 料 手 当	217,398	266,510	△ 49,112	
退 職 給 付 費 用	5,778	0	5,778	
福 利 厚 生 費	92,279	99,582	△ 7,303	
会 議 費	494,771	387,018	107,753	通常総会会議費用増
旅 費 交 通 費	18,006	10,570	7,436	
通 信 運 搬 費	59,842	81,294	△ 21,452	
減 価 償 却 費	0	31,972	△ 31,972	
消 耗 什 器 備 品 費	0	20,786	△ 20,786	
消 耗 品 費	25,216	18,507	6,709	
修 繕 費	191	3,743	△ 3,552	
印 刷 製 本 費	26,447	27,705	△ 1,258	
燃 料 費	1,921	2,505	△ 584	
光 熱 水 料 費	5,852	4,636	1,216	
賃 借 料	45,936	45,936	0	
保 険 料	8,004	6,801	1,203	
諸 謝 金	2,871	0	2,871	
租 税 公 課	435	1,040	△ 605	
諸 会 費	8,100	8,100	0	
支 払 負 担 金	5,533	19,453	△ 13,920	
委 託 費	31,538	32,344	△ 806	
会 場 費	0	0	0	

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
渉外慶弔費	130,832	79,008	51,824	
新聞図書費	3,331	3,869	△ 538	
表彰費	0	2,784	△ 2,784	
リース料	21,648	21,648	0	
事務所管理費	45,170	45,170	0	
支払手数料	3,675	14,295	△ 10,620	
雑費	2,715	1,361	1,354	
【経常費用計】	20,086,907	19,344,709	742,198	
【評価損益等調整前当期経常増減額】	2,496,785	2,962,280	△ 465,495	
【評価損益等計】	0	0	0	
【当期経常増減額】	2,496,785	2,962,280	△ 465,495	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
【経常外収益計】	0	0	0	
(2) 経常外費用				
【固定資産売却損】	85,000	0	85,000	
【車両運搬具売却損】	85,000	0	85,000	
【経常外費用計】	85,000	0	85,000	
【当期経常外増減額】	△ 85,000	0	△ 85,000	
【当期一般正味財産増減額】	2,411,785	2,962,280	△ 550,495	
【一般正味財産期首残高】	35,765,197	32,802,917	2,962,280	
【一般正味財産期末残高】	38,176,982	35,765,197	2,411,785	
II 指定正味財産増減の部			0	
受取補助金等	9,932,600	9,717,300	215,300	
受取全法連助成金	9,932,600	9,717,300	215,300	
一般正味財産への振替額	△ 9,932,600	△ 9,717,300	△ 215,300	
一般正味財産への振替額	△ 9,932,600	△ 9,717,300	△ 215,300	
【当期指定正味財産増減額】	0	0	0	
【指定正味財産期首残高】	0	0	0	
【指定正味財産期末残高】	0	0	0	
III 基金増減の部			0	
【当期基金増減額】	0	0	0	
【基金期首残高】	0	0	0	
【基金期末残高】	0	0	0	
IV 正味財産期末残高	38,176,982	35,765,197	2,411,785	

財務諸表に関する注記

1. 会計方針

- (1) 固定資産の減価償却について
法人税法に基づく定額法により減価償却を実施している。
- (2) 退職給与引当金の設定について
期末における要支給額の100%を計上している。
- (3) 消費税等について
税込方式による。

2. 特定資産の増減およびその残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	776,751	66,416		843,167
事業推進積立資産	5,500,000			5,500,000
減価償却引当資産	3,360,051		3,360,051	0
災害積立資産	3,000,000	3,600,000		6,600,000
社会貢献活動引当資産	3,000,000			3,000,000
周年行事引当資産	2,300,080			2,300,080
女性部・青年部周年行事引当資産	1,400,000			1,400,000
合 計	19,336,882	3,666,416	3,360,051	19,643,247

3. 特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
退職給付引当資産	843,167			843,167
事業推進積立資産	5,500,000		5,500,000	
災害積立資産	6,600,000		6,600,000	
社会貢献活動引当資産	3,000,000		3,000,000	
周年行事引当資産	2,300,080		2,300,080	
女性部・青年部周年行事引当資産	1,400,000		1,400,000	
合 計	19,643,247		18,800,080	843,167

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
什 器 備 品	202,755	202,754	1
合 計	202,755	202,754	1

令和4年度財産目録

(令和5年3月31日現在)

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	小口支払資金として	88,886
預金	普通預金		14,266,228
	八十二銀行 伊那支店		6,189,844
	アルプス中央信用金庫 本店営業部		2,705,243
	アルプス中央信用金庫 赤穂営業部		975,782
	長野銀行 伊那東支店		1,499,385
	上伊那農業協同組合 本所		2,177,839
	長野県信用組合 伊那支店		718,135
支部活動費前払金			2,832,408
辰野支部			105,845
箕輪支部			233,124
南箕輪支部			213,501
伊那支部			1,276,999
宮田支部			151,117
駒ヶ根支部			482,039
飯島支部			289,510
中川支部			80,273
青年女性部会活動費前払金			2,188,749
女性部			718,329
青年部			1,470,420
リサイクル預託金			8,400
【流動資産合計】			19,384,671
(固定資産)			
特定資産			
退職給付引当資産			843,167
事業推進積立資産			5,500,000
災害積立資産			6,600,000
社会貢献活動引当資産			3,000,000
周年行事引当資産			2,300,080
女性部・青年部周年行事引当資産			
女性部			400,000
青年部			1,000,000
その他固定資産			
什器備品			1
電話加入権			72,800
【固定資産合計】			19,716,048
資産合計			39,100,719
(流動負債)			
預り金			80,570
【流動負債合計】			80,570
(固定負債)			
退職給付引当金			843,167
【固定負債合計】			843,167
負債合計			923,737
正味財産			38,176,982

監 査 報 告

令和5年4月25日

一般社団法人 伊那法人会

会 長 荒 木 康 雄 殿

監 事 赤 羽 廣 治



監 事 唐 木 章



監 事 春 日 俊 也



私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、計算書類及び事業報告並びに付属明細書を監査し、その方法及び結果について、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び事務局と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況並びに公益目的支出計画の実施の状況を調査いたしました。さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行いました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその付属明細書、計算関係書類決裁（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの付属明細書）について、その適正性について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

ア. 事業報告は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ. 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類等の監査結果

計算関係書類及びその付属明細書は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

【承認事項】〔第2号議案〕役員改選（案）承認の件

令和5年～6年度 理事・監事（案）

（順不同・敬称略）

役職	氏名	法人名	支部等	役職	氏名	法人名	支部等
理事	荒木 康雄	(株)ニシザワ	伊那	理事	橋爪 貢	(株)橋爪興業	南箕輪
〃	武田 真	辰野光学(株)	辰野	〃	赤羽 敏	(資)赤羽菓子店	伊那
〃	上田 幸生	(有)箕輪環境センター	箕輪	〃	鈴木一比古	(有)海老屋	伊那
〃	飯島 松一	澤渡木材(株)	伊那	〃	向山 賢悟	伊那ケーブルテレビジョン(株)	伊那
〃	塚越 英弘	伊那食品工業(株)	伊那	〃	藤澤 洋二	伊那バス(株)	伊那
〃	増澤 良雄	(株)長野デラップス	駒ヶ根	〃	飯島 明	ヤマト理研(有)	伊那
〃	丸田 勝広	旭精工(株)	辰野	〃	田中 誠	アルプス中央信用金庫	伊那
〃	小林 誠	(株)マツシマ	箕輪	〃	田畑 和輝	社会保険労務士法人 田畑事務所	伊那
〃	松澤 武夫	(有)カクミ	南箕輪	〃	三澤 俊明	(株)テク・ミサワ	伊那
〃	田邊 淳	(株)五十鈴	伊那	〃	宮下 寛樹	(株)キューズ	伊那
〃	酒井 悟	(有)宮田衛生社	宮田	〃	小椋 文成	(株)小椋	伊那
〃	滝澤義一郎	(株)丸滝	駒ヶ根	〃	小田切 等	(株)長野ユーシン	宮田
〃	田中 清志	駒ヶ根管工業(株)	駒ヶ根	〃	小平 邦一	(株)小平建設	駒ヶ根
〃	伊藤 武夫	(有)オートサービス伊藤	飯島	〃	井上 慎一	(有)井上板金	駒ヶ根
〃	樽澤 春幸	農三幸	中川	〃	高橋 孝幸	(株)コマセツエイト	駒ヶ根
〃	大原 明夫	タカノ(株)	宮田	〃	松井 秀之	松井自動車工業(株)	駒ヶ根
〃	麻野百合子	信濃広告(有)	女性部	〃	久保田英一	(株)久保田組	飯島
〃	山本 勲	(有)長野工作	青年部	〃	野村 肇	野村建設(株)	飯島
〃	吉澤 文男	(株)BISO	伊那	〃	寺平 弘幸	(有)南原製作所	中川
〃	福澤 浩	(株)緑地計画	駒ヶ根	〃	平林さよ子	(有)平林商会	女性部
〃	中山 昭彦	(有)タツノ工芸	辰野	〃	知久 史朗	(有)江戸屋	青年部
〃	新村 典久	(株)コーエイ	辰野	〃	西村 篝	上伊那農業協同組合	農協
〃	矢島 一樹	(有)辰野ヤジマ設備工業	辰野	〃	井上 学	(一社)伊那法人会	
〃	井口 喜由	(有)サンワ電化イグチ	箕輪				
〃	漆戸 豊徳	(株)漆戸プラスチック工業	箕輪	監事	赤羽 廣治	赤羽鉄工(株)	箕輪
〃	唐澤 和夫	(株)信州光電	箕輪	〃	唐木 章	(株)カラキ	伊那
〃	唐沢 勝	(有)唐沢電気	南箕輪	〃	春日 俊也	(株)伊勢喜	駒ヶ根

令和5年度 会長表彰者 (敬称略)

【永年勤続役員】

表彰区分	支部等	法人名	表彰者氏名	法人会役職	表彰基準
表彰状	伊那	伊那食品工業(株)	塚越 英弘	副会長、総務委員長	1
〃	高遠	(有)真部金物	真部 謙仁	組織委員	1
〃	長谷	(株)コウリョウ	橋爪 義彦	総務委員	1
〃	駒ヶ根	(株)塩澤製作所	塩澤 和彦	総務委員、支部理事	3
〃	中川	(株)アイシン製作所	仲田 幸司	厚生委員	1
〃	青年部	(株)グローリー	小林 秀典	青年部監事	3
〃	女性部	(株)マツシマ	小林みゆき	女性部幹事	3

【優良経理担当者】

表彰区分	法人名	表彰者氏名	支部名	表彰区分
表彰状	(株)ニシザワ	宮下 徹	伊那支部	A
〃	伊那商工会議所	田畑奈緒子	〃	A
〃	(株)ハヤシ薬局	池上三和子	駒ヶ根支部	B

【福利厚生制度推進者】

表彰区分	取扱会社	表彰者氏名
感謝状	大同生命保険(株)	山田 幸子
〃	〃	後藤 直美
〃	〃	有賀千代美
〃	AIG 損害保険(株)	(有)甲信代理店
〃	アフラック長野支社	(株)ウイン

【会員増強】

表彰区分	表彰内容	支部・氏名等
表彰状	目標達成	中川支部
〃	努力賞 (目標80%達成)	辰野支部
〃	努力賞 (目標75%達成)	南箕輪支部
〃	会員化3社達成	アルプス中央信用金庫 田中 誠

法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして

企業の発展を支援し

地域の振興に寄与し

国と社会の繁栄に貢献する

経営者の団体である

